



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月3日

上場取引所 東名福

上場会社名 住友電気工業株式会社

コード番号 5802 URL <http://www.sei.co.jp/>

代表者 (役職名) 社長

(氏名) 松本 正義

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 小林 伸行

TEL 06-6220-4141

四半期報告書提出予定日 平成28年2月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,184,261	6.9	95,968	16.5	111,363	12.5	66,027	△32.3
27年3月期第3四半期	2,042,656	9.4	82,402	5.8	98,992	2.1	97,457	90.2

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 23,255百万円 (△88.7%) 27年3月期第3四半期 206,609百万円 (43.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	83.24	—
27年3月期第3四半期	122.87	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,917,287	1,627,424	48.7
27年3月期	2,925,785	1,646,913	48.9

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,420,708百万円 27年3月期 1,431,186百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
28年3月期	—	17.00	—		
28年3月期(予想)				18.00	35.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,050,000	8.0	150,000	11.6	175,000	9.0	90,000	△24.9	113.47

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) ー、除外 一社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	793,940,571 株	27年3月期	793,940,571 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	752,968 株	27年3月期	748,713 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	793,189,571 株	27年3月期3Q	793,195,190 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューは手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は2,184,261百万円と前年同四半期連結累計期間対比6.9%の増収、営業利益は95,968百万円と前年同四半期連結累計期間対比16.5%の増益、経常利益は111,363百万円と前年同四半期連結累計期間対比12.5%の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は66,027百万円と前年同四半期連結累計期間対比32.3%の減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## 自動車関連事業

ワイヤーハーネス、防振ゴムの米国等海外における需要が堅調なことに加え、円安の効果もあり、売上高は1,153,909百万円と62,979百万円の増収、営業利益は63,333百万円と2,459百万円の増益となりました。

## 情報通信関連事業

光・電子デバイス製品、光ファイバ・ケーブルの需要増加に加え、円安の効果もあり、売上高は131,924百万円と14,360百万円の増収、営業利益は5,252百万円と、前年同四半期連結累計期間(1,492百万円の損失)から6,744百万円の改善となりました。

## エレクトロニクス関連事業

携帯機器用FPC(フレキシブルプリント回路)の需要増加により、売上高は256,658百万円と38,331百万円の増収、営業利益は11,591百万円と、需要増に加え、コスト低減による効果もあり、8,800百万円の増益となりました。

## 環境エネルギー関連事業

前年に連結子会社化した住電日立ケーブル(株)の売上高を前年第3四半期連結会計期間より計上していることにより、売上高は466,318百万円と24,901百万円の増収、営業利益は2,707百万円と、日新電機(株)と住友電設(株)で増益となる一方、電力ケーブルにおける価格競争の激化や海外工事案件の天候不順等に伴う採算悪化などにより、3,259百万円の減益となりました。

## 産業素材関連事業他

スマートフォン向けサファイアガラス育成用つぼ、携帯基地局向けの半導体放熱基板、建設用PC鋼材の需要減少により、売上高は235,121百万円と1,142百万円の減収、営業利益は13,143百万円と、需要減に加え、タングステン及びモリブデンの相場下落に伴う原材料の時価評価損の計上などにより、1,426百万円の減益となりました。

なお、各セグメントの営業利益又は営業損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失に対応しております。

## (2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は2,917,287百万円と、前連結会計年度末対比8,498百万円減少しました。資産の部では、主に保有株式の時価下落と一部売却に伴う投資有価証券の減少により、前連結会計年度末対比8,498百万円減少しました。

負債の部では、主に借入金の増加により、前連結会計年度末対比10,991百万円増加しました。

また、純資産は1,627,424百万円と、四半期純利益の計上と配当の支払、保有株式の含み益の減少や円高の影響との差引きにより、前連結会計年度末対比19,489百万円減少しました。自己資本比率は48.7%と、前連結会計年度末対比0.2ポイント低下しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日の決算発表時に公表した予想から変更ありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、従来、連結決算日と異なる決算日の財務諸表を使用していたダイテック - ダイナミック フルイド テクノロジーズ エスピーイー、アンビス グループ ゲーエムベーパー他25社は、連結財務情報のより適正な開示を図るため、当連結会計年度より決算日の3月31日への変更又は連結決算日において仮決算を実施した上で連結することへの変更を行っております。

これらの変更により、当第3四半期連結累計期間は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9か月間を連結しております。

なお、平成27年1月1日から平成27年3月31日までの3か月間の損益については利益剰余金に計上しておりません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (税金費用の計算)

一部の連結子会社は、税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益及び当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	172,697	186,710
受取手形及び売掛金	644,834	611,335
有価証券	5,009	5,662
たな卸資産	450,276	483,110
その他	146,998	142,967
貸倒引当金	△4,253	△4,624
流動資産合計	1,415,561	1,425,160
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	271,816	266,558
機械装置及び運搬具(純額)	338,777	341,170
工具、器具及び備品(純額)	50,385	49,684
その他(純額)	128,797	131,803
有形固定資産合計	789,775	789,215
無形固定資産		
のれん	21,896	17,252
その他	45,336	43,510
無形固定資産合計	67,232	60,762
投資その他の資産		
投資有価証券	500,289	476,407
その他	154,290	167,240
貸倒引当金	△1,362	△1,497
投資その他の資産合計	653,217	642,150
固定資産合計	1,510,224	1,492,127
資産合計	2,925,785	2,917,287

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	367,253	369,013
短期借入金	213,637	234,726
1年内償還予定の社債	10,620	10,620
未払法人税等	17,033	12,265
引当金	4,464	3,507
その他	196,862	207,824
流動負債合計	809,869	837,955
固定負債		
社債	35,610	35,300
長期借入金	288,160	271,476
退職給付に係る負債	39,408	41,479
引当金	1,222	1,285
その他	104,603	102,368
固定負債合計	469,003	451,908
負債合計	1,278,872	1,289,863
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	99,737	99,737
資本剰余金	171,020	170,833
利益剰余金	920,850	957,104
自己株式	△667	△675
株主資本合計	1,190,940	1,226,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127,416	111,256
繰延ヘッジ損益	△838	1,078
為替換算調整勘定	88,444	54,387
退職給付に係る調整累計額	25,224	26,988
その他の包括利益累計額合計	240,246	193,709
非支配株主持分	215,727	206,716
純資産合計	1,646,913	1,627,424
負債純資産合計	2,925,785	2,917,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	2,042,656	2,184,261
売上原価	1,679,134	1,793,952
売上総利益	363,522	390,309
販売費及び一般管理費	281,120	294,341
営業利益	82,402	95,968
営業外収益		
受取利息	1,133	888
受取配当金	3,450	3,319
持分法による投資利益	17,489	20,006
その他	7,013	7,804
営業外収益合計	29,085	32,017
営業外費用		
支払利息	5,056	4,018
その他	7,439	12,604
営業外費用合計	12,495	16,622
経常利益	98,992	111,363
特別利益		
投資有価証券売却益	47,034	6,627
段階取得に係る差益	5,797	—
特別利益合計	52,831	6,627
特別損失		
固定資産除却損	1,785	1,921
事業構造改善費用	9,815	3,341
特別輸送費	1,577	531
和解金	—	6,561
課徴金	4,851	—
特別損失合計	18,028	12,354
税金等調整前四半期純利益	133,795	105,636
法人税、住民税及び事業税	29,992	33,553
法人税等調整額	△2,074	△2,059
法人税等合計	27,918	31,494
四半期純利益	105,877	74,142
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,420	8,115
親会社株主に帰属する四半期純利益	97,457	66,027



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	105,877	74,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,806	△17,019
繰延ヘッジ損益	△1,051	2,214
為替換算調整勘定	69,744	△22,107
退職給付に係る調整額	2,492	865
持分法適用会社に対する持分相当額	6,741	△14,840
その他の包括利益合計	100,732	△50,887
四半期包括利益	206,609	23,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	183,256	21,652
非支配株主に係る四半期包括利益	23,353	1,603

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	環境 エネルギー 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	1,089,158	116,251	207,409	428,162	201,676	2,042,656	—	2,042,656
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,772	1,313	10,918	13,255	34,587	61,845	△61,845	—
計	1,090,930	117,564	218,327	441,417	236,263	2,104,501	△61,845	2,042,656
セグメント利益又は損失(△)	60,874	△1,492	2,791	5,966	14,569	82,708	△306	82,402

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△306百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	環境 エネルギー 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	1,153,175	130,406	245,510	451,111	204,059	2,184,261	—	2,184,261
セグメント間の内部売上高 又は振替高	734	1,518	11,148	15,207	31,062	59,669	△59,669	—
計	1,153,909	131,924	256,658	466,318	235,121	2,243,930	△59,669	2,184,261
セグメント利益又は損失(△)	63,333	5,252	11,591	2,707	13,143	96,026	△58	95,968

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△58百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。